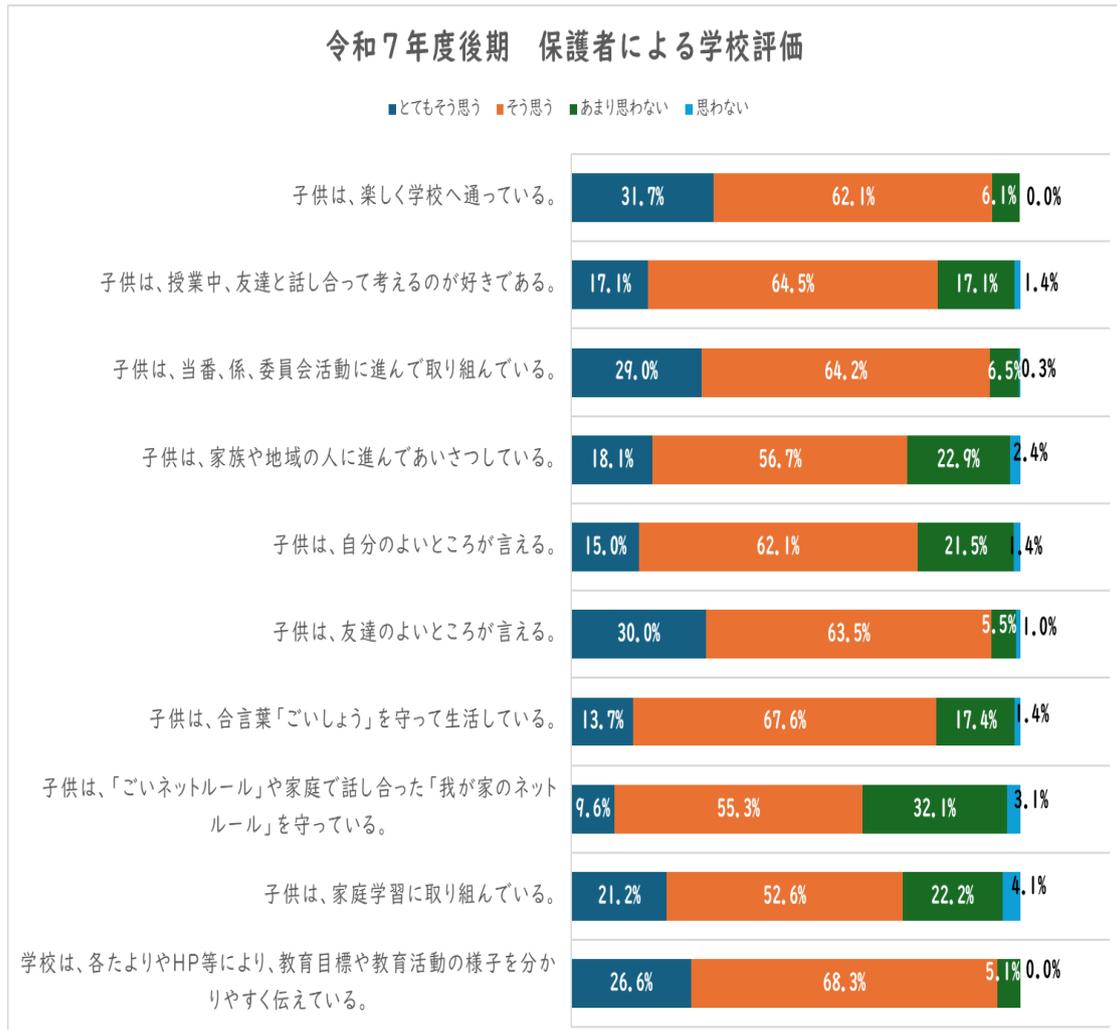


# 令和7年度後期 学校評価について

高岡市立五位小学校

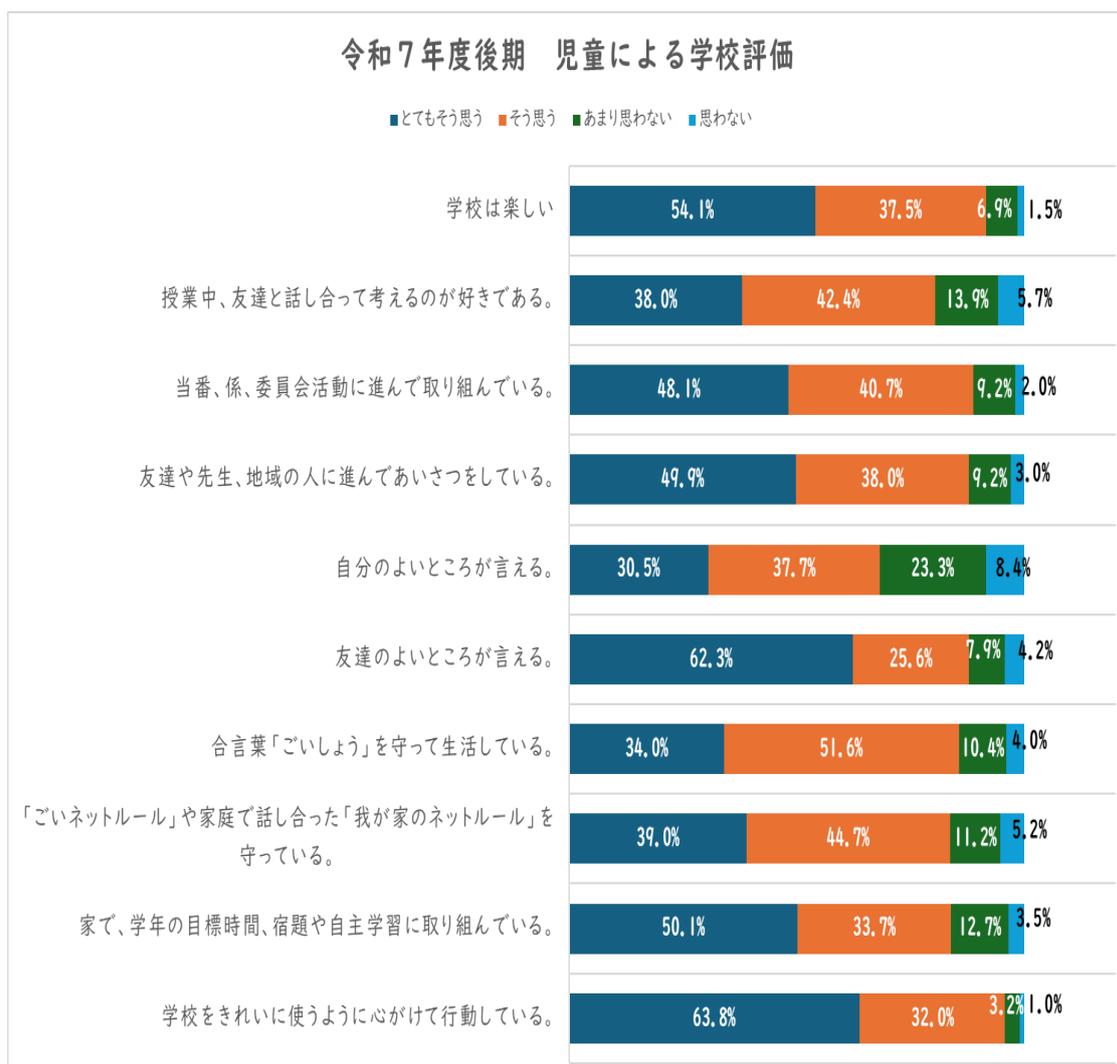
(※「①とてもそう思う+②そう思う=80%以上の結果」を達成したと捉えています)

## <保護者による学校評価の結果から>



- ・10項目中6項目が80%以上を達成しました。今年度も子供たちが安心して過ごせるように、人間関係づくりに重点をおいて取り組んできました。グラウンドで友達と遊ぶ子供も増え、「友達のよいところが言える」子供も多くなってきました。
- ・ネットルールについては前期よりもさらに達成率が下がりました。また、本校でもSNSトラブルが発生しています。今後も、家庭と学校が連携して、対応していく必要を感じています。ご協力よろしく申し上げます。

## <児童による学校評価の結果から>



- ・ 10項目中、9項目で80%以上を達成しました。今年度、県の外国語科の指定校となり、コミュニケーション能力の育成に力を入れてきました。外国語にかかわらず「友達と話し合っ  
て考えるのが好き」な子供たちが増えてきています。
- ・ 後期も達成率が一番低かったのは、「自分のよいところが言える」でした。学級では1人1役等、一人一人の活躍の場を多く設け、認め励ますようにしていますが、なかなか、自分に自信がもてないようです。「ありがとう」「がんばっているね」そんな言葉が飛び交い、子供たちが安心して過ごせる学級・学校づくりに、今後も努めていきます。

## <保護者と児童アンケートの比較から>

- ・保護者と児童の結果で差が10%以上の項目が3つありました。

項目	保護者	児童	差
家庭学習に取り組んでいる	73.7%	83.8%	10.1%
進んで挨拶している	74.7%	87.9%	13.2%
ネットルールを守っている。	64.9%	83.7%	18.8%

- ・今年度、文部科学省のリーディングDX研究指定校となり、学校では、子供たちが端末を積極的に活用する場面が多くみられました。しかし、定期的な家庭での利用状況結果からは、時間や利用内容に関するルールを守れない子供が多いことが分かります。来年度は中・高学年でのデジタル連絡帳利用、デジタルドリルの活用等、学習専用端末の家庭での活用方法を工夫していく予定です。子供たちをネット依存等の健康被害から守り、元気に学校生活を送れるよう、今後ともご家庭と連携して取り組んでいきたいと思えます。
- ・また、ネットモラルについての問題も心配の一つです。残念ながら、本校でも多くのネットトラブルが起きています。全国でも「楽しそう」「ちょっとふざけてみた」等何気ない言動が、一人の人間の一生を台無しにしてしまうという恐ろしい事件が多発しています。高学年を中心に、実際にあった様々な事例を取り上げ、正しいSNS利用について話し合う授業も行いました。今後もこのような取り組みを継続し、子供たちをネットトラブルから少しでも守れるよう働きかけていきます。ご家庭でも、ネット利用の約束等について、繰り返し声をかけていただくようお願いいたします。
- ・今年度、五位中と合同の挨拶運動を2回行いました。中学生のはきはきとしたあいさつや態度は、子供たちにとってとても良い刺激となりました。来年度も中学校と連携し、元気なあいさつが響く学校を目指します。

来年度も引き続き本校の教育活動にご理解・ご協力賜りますようよろしくお願いいたします。